



Title	大阪外国語大学アジア太平洋論叢 第6号 序
Author(s)	松田, 武
Citation	大阪外国語大学アジア太平洋論叢. 1996, 6
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/99717">https://hdl.handle.net/11094/99717</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 序

本号は、大阪外国語大学アジア太平洋研究会が平成六～七年度の2年間にわたって共同研究をおこなった、大阪外国語大学特定研究「『環太平洋圏』形成の総合的研究」の研究成果報告書である。

現在アジア太平洋地域では、APECに代表されるような地域統合へと向かう動きが顕著な一方で、北東アジア・東南アジア諸地域とアメリカ合衆国・オセアニア地域の間の文明の相違や対立も顕著になってきている。本研究プロジェクトは、こうした内外の状況を背景に、「環太平洋」諸地域の言語・文化・社会・歴史等の研究者を擁する外国語大学の特色を活かして、「環太平洋圏」の形成に関する学際的研究をめざした。本特定研究での研究活動については、本号と第5号に収録した「大阪外国語大学アジア太平洋研究会の活動記録」をご参照いただきたい。

本プロジェクトは、学内外からさまざまな形で、多くの協力を得ることができた。とりわけ海外から一「環太平洋圏」諸国のみならずインドやイギリスの研究者からも多くの研究協力を得ることができたのは、特筆すべきことである。

本号は、このような広範な研究活動を反映して、「環太平洋圏」にさまざまな角度から光をあてるものとなっている。まず「特集『環太平洋圏』の形成と発展」に収録した諸論文は、「環太平洋圏」の形成に関する歴史的分析および「環太平洋圏」の現状分析の二つの柱から成り立っている。ついで「自由論題」に収録した諸論文は、やはりアジア太平洋地域に深く関連しており、「特集」とは異なる視点を提供している。「調査報告」として掲げた「『アジア太平洋地域』関係機関の紹介」は、特に日本と「環太平洋圏」の関係の一端を示すものである。

本号はまた、大阪外国語大学アジア太平洋研究会を長年にわたって支えてくださりこの3月に停年退官される加賀谷寛教授に捧げるものもある。加賀谷先生が今後ますますご健康でご活躍されることを願いつつ、序を結ぶこととした。

1996年3月

特定研究プロジェクト代表・アジア太平洋研究会副会長 松 田 武